



令和2年10月2日

氷見市長
林 正之 殿

稲積地区自治振興委員連絡協議会
代表 野中 時雄



学童保育に使用する建物の老朽劣化対策について

日頃は、稲積地区教育活動に各段のご協力をいただき誠にありがとうございます。さて、「比美乃江校区稲積児童育成クラブ」（以下、学童保育）の建物として現在使用している旧稲積小学校は、建築から80年以上経過し床板等多方面で建物の劣化が発生しております。また、近年は耐震化が行われていないことが判明し、学童保育にあたる指導員から地震発生時の対応に責任が持てない等の苦情が寄せられているのが現状です。

一方、現在学童保育を行っているロケーション（別紙）は、比美乃江校区の北部部分の中心にあり、また、旧校舎の体育館等が使用できることから広いスペースを活用して生き生きと元気に保育活動ができることもあり、ここ数年は毎年育成希望者が増加しております。

以上の状況を踏まえ、稲積地区自治振興委員連絡協議会としても各種の対策を検討して参りましたが、現在の場所では何らかの建物を建設し学童保育を継続していきたいとの結論に達したところから、現状を報告しご支援を深くお願いするところであります。



比美乃江校区学童保育施設



A:氷見児童育成
クラブ

C:鹿野っ子広場

D:海峰校区児童
育成クラブ
(比美乃江校区
外 参考)



B:比美乃江校区稲積児童育成クラブ

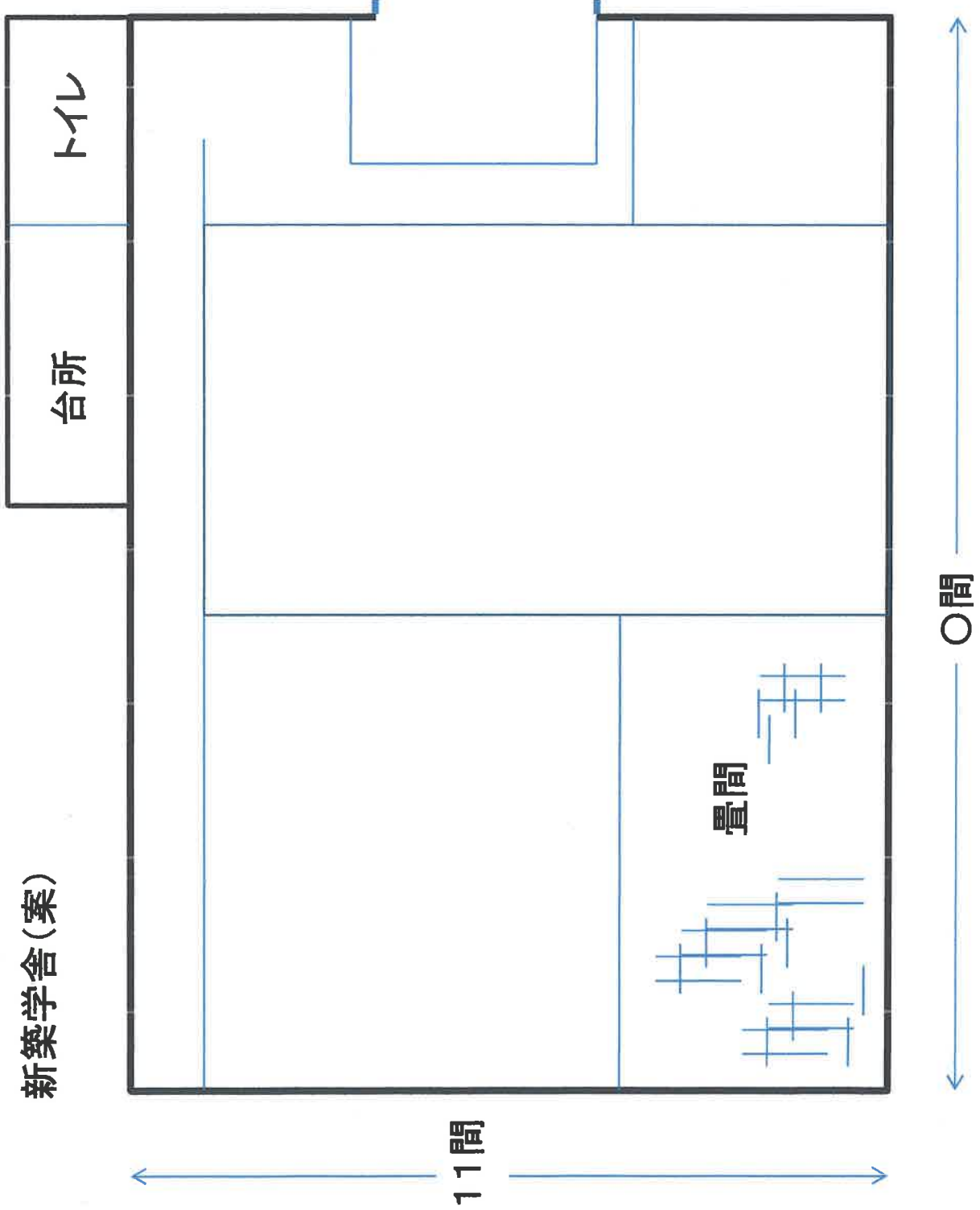
希望する学舎案





活用

新築学舎(案)



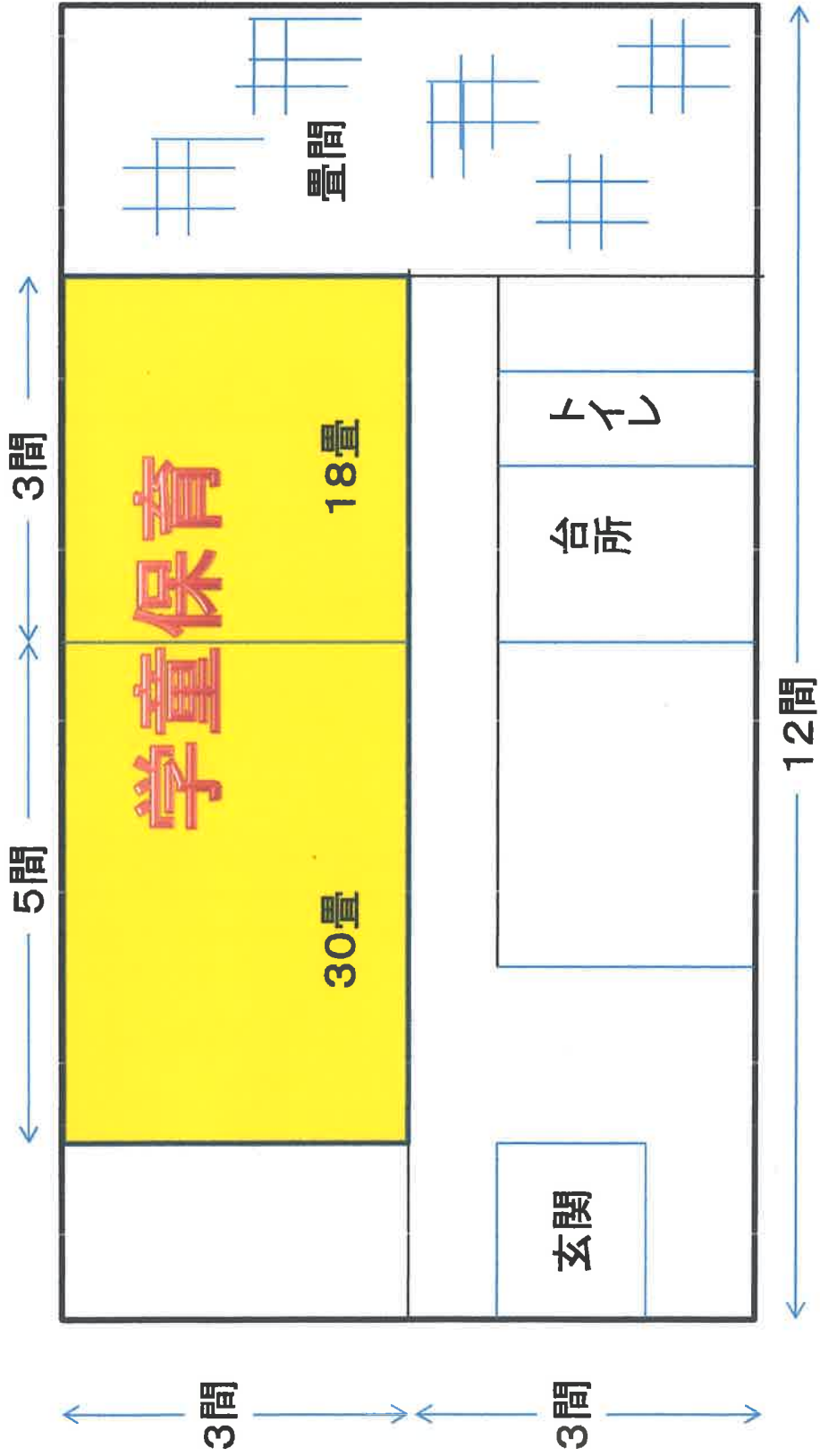
藤見台公民館

学童保育の現状を調査





藤見台公民館 平面図



学童数 40名

敷地面積 72坪